

ディボーション質問表



ハガイと同じ時代前520年頃活躍。ハガイが神殿再建一点に絞られた単純で力強いメッセージを語ることで工事は再開した。その後、ゼカリヤは民や指導者の状況に焦点をしばり、牧者としての役割を果たした。預言は2部になっており、第一部同時代へのメッセージ(1~8章)、第二部未来に関するメッセージ(9~14章)に分けられます。

4日(月)ゼカリヤ書 1:1~21 悔い改めの勧告(1-6) 赤い馬の騎手(7-17) 四つの角と四人の職人(18-21)

1. ハガイの預言活動が開始して2ヶ月、ゼカリヤは悔い改めを迫ります(3節)。ゼカリヤは神殿再建の霊的な意味を示しました。悔い改めるとは具体的にどうすることですか(1~6節)? →神様に明け渡していない、心の領域はないだろうか?
2. 7節から6章を通して8つのビジョンを見ることとなります。神様が派遣した巡察使たちは何をみましたか(7~17節)? 何を注意するように言いましたか(14~17節)? →周りは相変わらずで本当に神の国は再建されるのか疑うようなときでも、必ず神様が治められる時代が来ることを信じ、御国の建設に貢献しているだろうか? 今日一日、神様の国を求める具体的な適応は何だろうか?

※18~21節の4つの角の幻について: 聖書では角は国家権力を表すことが多い。4つは四方を指し、角は「イスラエルを苦しめてきた世界の国々」と理解できる。そして、4つの職人は今までイスラエルを苦しめてきた国々を裁く国を言い表している。ここでも、神様は当時のイスラエルの人たちに自分たちを苦しめてきた国は裁かれることを示して、励ました。

5日(火)ゼカリヤ書 2:1~13 測り綱を持った人

1. はかりなわを持ってイスラエルへ向かっていた人は何をしに行っていたのでしょうか? それに対して神様は何を言いましたか(1~5節)? →実際の城壁や人が作る条約に頼って自分を守っていないだろうか? 神様がわたしの城壁だろうか?
2. 神様は何と呼びかけていますか? 神様はどんな約束をイスラエルに与えていますか(6~13節)? →神様がわたしのただ中に住まわれる喜びと安心を持っているだろうか?

6日(水)ゼカリヤ書 3:1~10 大祭司の衣服

1. 天上でのやり取りが書かれています。ここからどのような素晴らしい救いの真理を見出すことが出来ますか?
 - a. サタンは何をしようとしていますか?
 - b. ヨシュア(民の指導者)はどのような恰好でしたか?
 - c. 神様はどのようなお方ですか?
 - d. この状況を一変させる救世主(若枝)は何をしますか?→わたしはサタン(訴える者)にやられて自分をみすばらしい者のように感じているだろうか? 神様のあわれみを体感し、立派な人として実感し、イエスさまの救いを喜んでいられるだろうか?

7日(木)ゼカリヤ書 4:1~14 燭台と二本のオリ~ブの木

1. この箇所には神様の使命を達成する秘訣が載っています。何ですか(6節)?
2. 神様は指導者をどのように見られていますか(14節)? →もし、わたしたちの権勢や能力に頼らず神様の霊によるなら、神様はわたしを油注がれた、地に祝福を流す者としてみてください。ことを知っているだろうか?

8日(金)ゼカリヤ書 5:1~11 空飛ぶ巻き物(1~4) エバ枘と女(5~11)

1. 空飛ぶのろいはどの家に入りますか(1~4節)? →わたしの心や生活のどこかに御言葉によって聖別される必要のある領域はないだろうか?
2. エバとは量りの単位で、穀物などを計るときに使います。枘は市場で不正に作られることもあったようです。その不正の量りの中にある女は後にシヌアルの地に立てられる女神を指し、また黙示録のパピロンを指すようです。→わたしに偽りを行う心はないだろうか? 神様がわたしの心の王座に座っているだろうか?

9日(土)ゼカリヤ書 6:1~15 四台の戦車(1~8) 大祭司ヨシュアの戴冠(9~15)

1. 1章では馬だけでしたが、ここでは戦車がつけられています(1~8節)。巡回ではなく裁きが行われたようです。その裁きはどのような結末になりますか(8節)?
2. 神様は苦しみのスパイラルから抜け出せる秘訣を示します。何ですか(7~15節)? →わたしのところに神様の神殿があるだろうか? 自分の家だけがあり、あたふたしているだけではないだろうか?